

Forum
フォーラム

認知症カフェ

からの出発

全国の設置数が4200を超えた「認知症カフェ」。
今後、他の活動と連動させながら、地域で認知症の人を支えるために、
「認知症カフェ」をどのように発展させ、何を実践していけば良いのでしょうか。

「認知症カフェ」を続ける中で見えてきたこと、
認知症のご本人の声、「まちづくり」としての取り組みや「訪問看護」「定期巡回」など、
様々な活動からヒントを得て、
「認知症カフェ」のこれからの可能性を探ります。

認知症の人を地域で支えていく取り組みに関心のある人、
行政担当者、専門職の人、どなたでもご参加いただけます。

認知症になっても住み慣れた地域で暮らせる、
そんな社会の実現につながるよう、皆で考えていきます。

2018 2月3日(土)

10:00 ~ 17:00

浜離宮朝日ホール 小ホール
(東京都中央区築地 5-3-2)

- 定員 200人 (定員になりしだい締め切り)
- 参加費 1,500円 (当日会場でお支払いください)
- お弁当 会場で販売します (1,000円 お茶つき・税込み)
ご希望の方は事前にご予約ください
販売整理券をお送りします



フォーラム Forum 「認知症カフェからの出発」



PROGRAM

10:00 ~ 11:00	基調講演 「認知症カフェの次のステップとこれから求められる役割」 武地一さん(医師、藤田保健衛生大学医学部認知症・高齢診療科教授)
11:00 ~ 12:00	実践報告 「認知症カフェ」の今 コーディネーター 武地一さん
12:00 ~ 13:00	休憩 / 「1日限りの認知症カフェ」(12:00~14:00)
13:00 ~ 15:00	シンポジウム 「認知症ご本人の視点と認知症の人を地域で支えるための取り組み」 ●まちで、みんなで認知症をつつむ～福岡県大牟田市の取り組み～ 梅本政隆さん(厚生労働省社会・援護局地域福祉課主査) ●本人の声から生まれた町田市の取り組み 米山雅人さん(町田市いきいき生活部高齢者福祉課地域支援係) ●地域で支える活動の運動～訪問看護、定期巡回、グループホーム～ 宮崎和加子さん(一般社団法人だんだん会理事長) コメンテーター 服部万里子(服部メディカル研究所所長) コーディネーター 友野賀世(朝日新聞文化くらし報道部次長)
15:15 ~ 17:00	ワークショップ 「あなたが踏み出す次の一步」 ファシリテーター 浦山絵里さん(看護師、ナースファシリテーター)



※プログラムは都合により変更することがあります
※昼食は各自で用意ください

特別プログラム

「ポスター発表」

ポスターで実践を発表!! 約40団体の展示を行います。

12:00 ~ 14:00

「1日限りの認知症カフェ」オープン

実際に認知症カフェを体験しませんか?
どなたでもご参加いただけます。

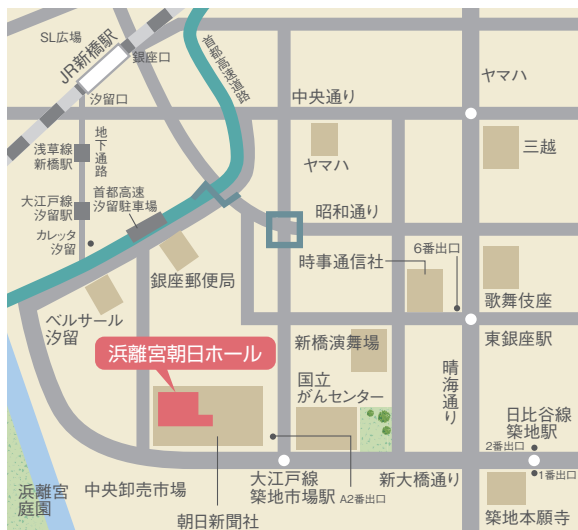
場所: フルーツパーラー コリント
(東京都中央区築地5-3-3築地浜離宮ビル2F)

お申し込み方法

ホームページ(<http://www.asahi-welfare.or.jp/>)からお申し込みください。
または、所定の申込用紙(ホームページからダウンロード)に必要な事項をご記入の上、FAX、Eメール、郵送のいずれかでお送りください

お申し込み、問い合わせ

朝日新聞厚生文化事業団
「認知症カフェ」係
〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2
TEL:03-5540-7446 FAX:03-5565-1643
Eメール: cafeforum@asahi-welfare.or.jp



ACCESS

- 会場: 浜離宮朝日ホール 小ホール
東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社・新館2階
- ・「築地市場駅」都営大江戸線(A2出口)すぐ
 - ・「築地駅」東京メトロ日比谷線(1、2番出口)より徒歩約8分
 - ・「東銀座駅」東京メトロ日比谷線 / 都営浅草線(6番出口)より徒歩約8分
 - ・「汐留駅」都営大江戸線(新橋駅方面改札口) / 新交通ゆりかもめ(改札口)より徒歩約10分
 - ・「新橋駅」JR(汐留口) / 東京メトロ銀座線(1、2番出口) / 都営浅草線(改札口)より徒歩約15分

